



# 放射線相談室だより 42号 平成30年6月15日

## 1 内部被ばく検査の結果は？

昨年度は、340人の方に内部被ばく検査（ホールボディ・カウンタ）を受けていただきました。そのうち、放射性セシウムが検出された方はいませんでした。

平成24年9月から昨年度末までの全体でみると、のべ2,817人のうち224名（約8%）の方から放射性セシウムが検出されましたが、すべての方が1mSv未満でした。

検査を希望される場合は保健センター(0240-27-3040)へご連絡ください。

	受付時間	月	火	水	木	金	土	備考
保健センター	午前9時～ 正午	●	●	●	●	●	①	①：第2、4土曜日のみ実施。 木曜日までに予約が必要。 ②月曜日までに予約が必要。
	午後1時～ 午後5時	●	●	●	●	●	—	
	午後5時～ 午後6時30分	—	②	—	—	—	—	事業などの都合で実施できない時間帯がありますので、事前にご確認ください。

馬場医院	午後2時～ 午後4時30分	●	●	●	●	●	●	希望日の2週間前までに予約。 土日祝日は実施していません。
------	------------------	---	---	---	---	---	---	----------------------------------



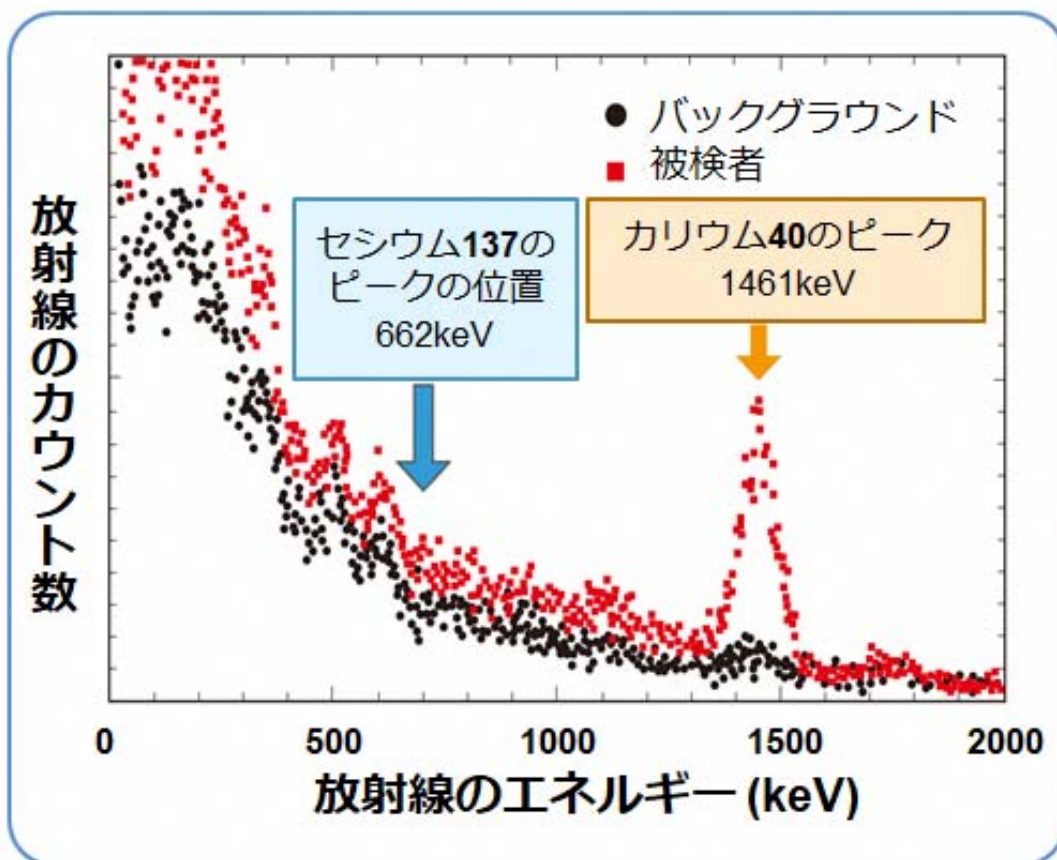
# ホールボディ・カウンタは、何を測っているの？

ホールボディ・カウンタでは、体内から出てくる放射線をはかって、放射性物質の種類と量を調べています。

下の図のグラフを見てください。●●は無人で測ったものです。人を測った■■では、右側の方に上にとがった山のように見えるところがありますね。山の位置から放射性物質の種類がわかり、山の大きさをみると量がわかります。

放射性カリウム（カリウム40）は自然の放射性物質なので、誰でも持っています。体重60kgの人で4,000Bq（ベクレル）程度、体の中にあるといわれています。

☞カリウムについては、最後の「解説」をご覧ください。



# 食品のモニタリング結果総括表

## (平成30年5月実施分)

【基準値】: 一般食品 100Bq/kg 牛乳・乳幼児製品 50Bq/kg 飲料水 10Bq/kg

規制のない食品	検査数	基準値未満	基準値以上	備考 (基準値以上の品目)
野菜	30	30	0	
根菜・芋類	—	—	—	
山菜・きのこ	40	40	0	
果物	—	—	—	
穀類	—	—	—	
種実類	—	—	—	
魚介類	—	—	—	
加工食品	—	—	—	
飲料水	—	—	—	
その他(肉類など)	3	3	0	
総検査数	73	73	0	

食品モニタリング結果の詳細については、公民館1階の放射能簡易分析センターと放射線相談室に置くほか、広野町ホームページに掲載しますのでご利用下さい。

右のQRコードを読み取ったあと、東日本大震災→放射線量・除染関連→放射線量情報の項目の中の「食品モニタリング」をクリックしていただくと見ることができます。



場 所 公民館1階 放射能簡易分析センター  
 曜 日 月曜日から金曜日(祝日を除く)  
 受付時間 午前8時30分～午後4時30分まで

## 広野町各地区の放射線量

平成30年6月14日13時30分現在(天候:晴れ)の町内各地区代表的な個所のモニタリングポストの数値をお知らせします。

測定箇所	放射線量率( $\mu$ Sv/h)	測定箇所	放射線量率( $\mu$ Sv/h)
広野小・中学校	0.09	広野町役場	0.11
広洋台地区集会所	0.10	高速バス利用者駐車場	0.16
ニツ沼公園 <sup>注2</sup>	0.09	上田郷橋付近 <sup>注1</sup>	0.16
長畑地区集会所	0.12	北沢複合交差点	0.15
小滝平浄水場 <sup>注2</sup>	0.09	県道広野～小高線沿	0.14
ふたば未来学園高等学校	0.07	仮置場	0.12

注1 平成29年3月設置

注2 ニツ沼公園、小滝平浄水場のモニタリングポストは現地ではnGy/h(ナノグレイ毎時)で表示されていますが、 $\mu$ Sv/h(マイクロシーベルト毎時)に換算して掲載しています。



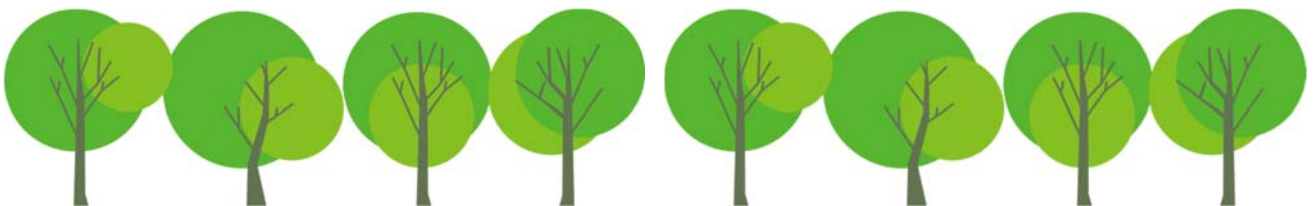
# カリウムって？



カリウムは、筋肉や神経がきちんと働いたり、食塩（塩化ナトリウム）を体の外に排出したりするなど、私たちの体の健康のために必要な栄養素です。減塩のために積極的にカリウムをとりましょうと言われたかたもいらっしゃいますよね。

カリウムは生物に必要なものであり、ほとんどの食品に含まれています。そのカリウムの0.01%は放射線を出すカリウム（放射性カリウム）でできています。そのため、ほとんどの食品には放射性カリウムが含まれていることとなります。

血液のカリウムは一定の濃さになるように調節されています。体内のカリウムの量は、主に筋肉の量で決まっていますので、カリウムからの被ばく量は体格によって決まり、食生活による影響は受けないと考えられています。



発行者

広野町放射線相談室

080-9252-4773

広野町健康福祉課放射線健康相談係

0240-27-2113